人に、街に、明るい未来を
関電不動産開発
関西電力グループ power with heart

News Release

2022年１月31日

報道関係各位

関電不動産開発株式会社
住友不動産株式会社
パナソニック ホームズ株式会社

国内初※1「超高層ZEH-M」×「オール電化」※2×「ゼロカーボン電気」

新発想の【実質ＣＯ２ゼロ※3・次世代型タワー】
「シエリアタワー大阪堀江」を開発

関電不動産開発株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：藤野 研一）及び住友不動産株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：仁島 浩順）並びにパナソニック ホームズ株式会社（本社：大阪府豊中市、代表取締役社長：井上 二郎）は、2024年8月に竣工予定の「シエリアタワー大阪堀江」（大阪市西区南堀江3丁目17番8、8番1（地番）、以下「本物件」）において、竣工後のＣＯ２排出量が実質ゼロとなる**【実質ＣＯ２ゼロ・次世代型タワー】プロジェクト**を始動することを、お知らせいたします。この取り組みは、オール電化※2を採用し、経済産業省「令和3年度 超高層ZEH-M（ゼッチ・マンション）実証事業」に採択された物件としては国内初となります。また、マンションへ再生可能エネルギー由来のゼロカーボン電気を導入することで、マンションまるごと「実質ＣＯ２ゼロ」を実現します。

※1:2022年1月31日時点の公表情報に基づきます。また、「超高層ZEH-M」は「超高層ZEH-M実証事業採択物件」を指します。
※2:電気給湯機「エコキュート」と「IHクッキングヒーター」（据え付けて使用する電磁誘導加熱調理器）を採用し、家庭内で用いる全てのエネルギーを電気に統一した仕様を指します。
※3:お客さまに実際にお届けする電気は、水力・火力・原子力などのすべての電源の電気を組み合わせたものですが、「再エネＥＣＯプラン」にご加入いただくことで、再生可能エネルギー由来の非化石証書の持つ環境価値を付加することができるため、実質的に再生可能エネルギー由来のＣＯ２フリーの電気としてお使いいただくことができます。
※4:「エリア最高層×最大級」とは、1995年以降に大阪市西区南堀江･北堀江アドレスで供給された地上20階建て以上のタワーマンションのうち、本プロジェクトの地上46階建て・総戸数500戸は最高層・最大規模となることを表現しています（MRC調べ。2021年7月現在）。

かけがえない地球環境保全に配慮し、
マンションまるごと「実質ＣＯ２ゼロ」を実現。

本物件は、国内で初めて、**「超高層ZEH-M実証事業」採択×「オール電化」採用×「ゼロカーボン電気」導入**を実現したタワーマンションです。都市と暮らしの基盤を支えるエネルギーインフラ企業グループである「関西電力グループ」の一員として、「2050年カーボンニュートラル（脱炭素社会）」の実現に貢献することを目指し、**「マンションまるごと実質ＣＯ２ゼロ」**となる新発想のタワーマンションづくりに取り組みます。

①オール電化で国内初の経済産業省
「超高層ZEH-M（ゼッチ・マンション）実証事業」に採択。

本物件は、持続可能な住まいと暮らしをコンセプトに、省エネルギー性能、レジリエンス、居住・環境性能の向上を図り、次世代を担うタワーマンションの実現を目指しました。

給湯設備にエコキュートを採用した「オール電化」マンションは、災害時の早期ライフライン復旧実績に加え、エコキュートタンク内の水を生活用水として利用することが可能です。浸水対策として、電気室を２階に設置することで、高いレジリエンス性能を確保しています。

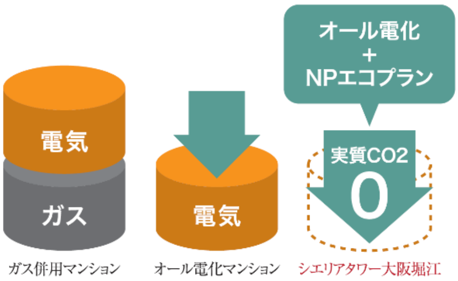
また、外皮の高断熱性能及び高効率な設備の導入により、室内環境の質を向上させ、大幅な省エネルギーを実現することで、ZEH-M orientedの認証を取得し、**経済産業省「令和3年度 超高層ZEH-M（ゼッチ・マンション）実証事業」に採択**されています。

②さらに、再生可能エネルギー由来の「ゼロカーボン電気」を導入。
マンションまるごと「実質ＣＯ２ゼロ」へ。

本物件は、関西電力株式会社の提供する、再生可能エネルギー由来の非化石証書の持つ環境価値を付与した実質ＣＯ２フリーの「ゼロカーボン電気」を、Next Power株式会社が調達し、高圧一括受電方式により提供（ＮＰエコプラン）することで、「マンション全体におけるＣＯ２排出量の実質ゼロ」を実現。ガス併用に比べ、オール電化の方がＣＯ２排出量が少なく、さらにこのＮＰエコプランで実質０となります。一切火を使うことがないオール電化マンションだからこそ、将来にわたり、ＣＯ２を排出させない生活を実現します。

■ゼロカーボン電気（NP エコプラン）

■CO2 排出イメージ



③「オール電化」と「一括受電システム」により
消費エネルギー及び電気料金をさらに削減

ガス併用マンションと比べて光熱費を削減できる「オール電化」を採用。また、単価の安い高圧電力を一括受電することで、地域電力会社の個別契約に比べて電気代を安くすることができる「一括受電システム」を採用。電気料金を抑え、一年を通じて心地よくエコな暮らしを創出します。

地上46階建・500邸。エリア最高層×最大級。

「暮らせる都心」を再び取り戻すことを目指した、

ビッグスケール・タワーレジデンス。

①コンセプト：「Re TOWER～都心タワーの価値を再び、さらに高める～」。

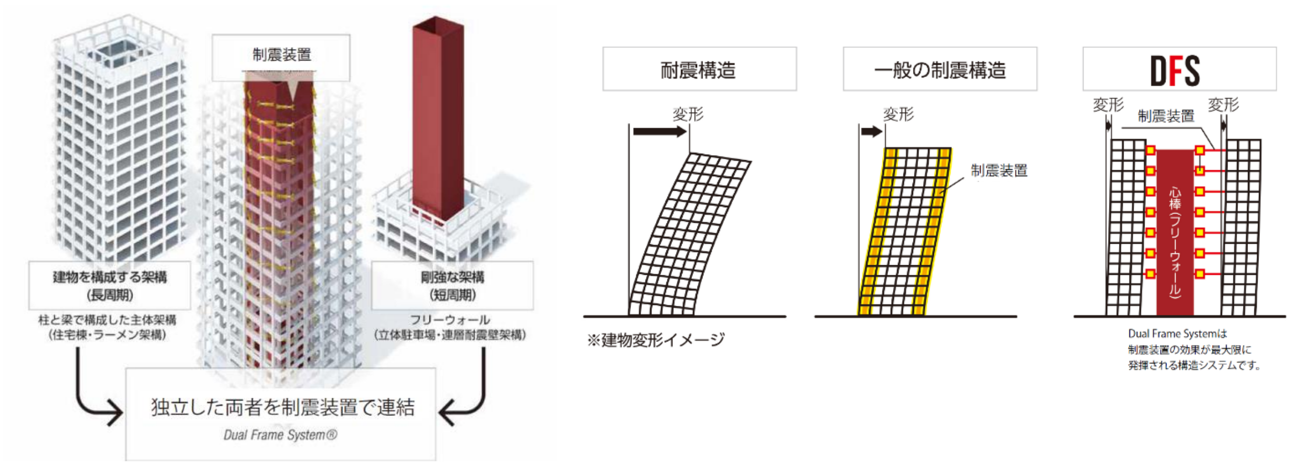
本プロジェクトのコンセプトは「Re TOWER～都心タワーの価値を再び、さらに高める～」。最先端の建築技術とデザインで、都心に新たな住環境とライフスタイルを創造しようという想いから生まれたタワーレジデンスの「原点」に回帰し、心地よさと安心感に満ちた「暮らせる都心」を再びとりもどすことを目指しています。華やかさやステータスだけでなく、住まわれる方々の目線に立ち、日々の住み心地を高めるタワーレジデンスとなることを追求しています。

②「日本免震構造協会賞技術賞」を受賞。
大林組独自の超高層制振構造システム
「デュアル・フレーム・システム®（D·F·S）」を採用。

建物の内側に、「心棒」となる強固な「壁構造物（フリーウォール）」を立体駐車場を内蔵するように構築。建物外側の住棟部と切り離し、両者を制振装置で連結。内側と外側の揺れ方が異なる箇所で制震効果を発揮することにより、効率良く揺れのエネルギーを吸収。一般的な制震構造に比べ、地震による揺れを大幅に低減するとともに地震後の揺れを早く収めます。さらに住戸内は柱梁の少ない居住空間となり、自由度の高いプランニングが可能となります。

立体駐車場を厚いコンクリートの箱（フリーウォール）で囲み、さらに住棟部とフリーウォールは切り離されているので、立体駐車場に対する高い遮音性能を確保しています。

■デュアル・フレーム・システム®（D·F·S）」イメージ



物件概要

物 件 名 称： シエリアタワー大阪堀江
所　 在　 地： 大阪府大阪市西区南堀江三丁目17番8、8番1（地番）
交　　　　通： Osaka Metro千日前線・長堀鶴見緑地線「西長堀」駅 徒歩4分、
Osaka Metro千日前線「桜川」駅徒歩4分、
阪神なんば線「桜川」駅 徒歩3分、
南海高野線「汐見橋」駅徒歩4分
構 造 ・ 規 模： 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）・地上46階
総　 戸　 数： 500戸
用 途 地 域： 商業地域
地 域 ・ 地 区： 市街化区域・防火地域
敷 地 面 積： 3,708.92㎡
土 地 権 利： 所有権
建 築 面 積： 1,804.49㎡
建築延床面積： 53,700.24㎡

本ニュースリリース配布先

国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、大阪建設記者クラブ、五月会

以　上